



梅雨の時期に関するお知らせ

東海地方は 7 月 4 日ごろに梅雨明けしたと見られます

東海地方は、高気圧に覆われておおむね晴れています。向こう 1 週間は、山沿いや内陸部を中心に一時雨や雷雨となる所もありますが、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、東海地方は 7 月 4 日ごろに梅雨明けしたと見られます。今年の梅雨明けは、平年と比べ 15 日早く、昨年と比べ 14 日早くなりました。

7 月 4 日ごろの梅雨明けは、統計を開始した 1951 年以降で、1978 年と同じく 3 番目に早い梅雨明けとなります。

(参考事項)

東海地方の梅雨明け

平年：7 月 19 日ごろ、昨年：7 月 18 日ごろ

梅雨明けの早いほうから順位（3 位まで）

1 位：1963 年 6 月 22 日ごろ、2 位：2001 年 7 月 2 日ごろ、

3 位：1978 年 7 月 4 日ごろ

梅雨入りを発表した 6 月 9 日から 7 月 3 日までの降水量の合計（速報値）

	降水量（ミリ）	同期間の平年値（ミリ）
名古屋	215.0	179.7
伊良湖	194.0	170.3
岐阜	340.5	227.2
高山	357.5	181.5
津	156.0	185.1
尾鷲	167.0	384.0
静岡	150.5	265.3
浜松	171.0	220.1

(注意事項)

- ・ 梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に 5 日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・ 梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と 1 週間程度あるいはその先までの天候の見通しをもとに、速報として発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過に基づいて梅雨入りと梅雨明けの時期を総合的に検討し確定しています。

問い合わせ先 名古屋地方気象台

電話 052-751-5125（平日 08 時 30 分～17 時 00 分）